令和５年度　事業報告

１．市政と地域住民との連絡調整

各自治会(町内会)からの[要望事項(当初)]及び［交通安全施設設置等要望調査表］を取りまとめ、要望内容の把握をした上で、木津川市に提出いたしました。

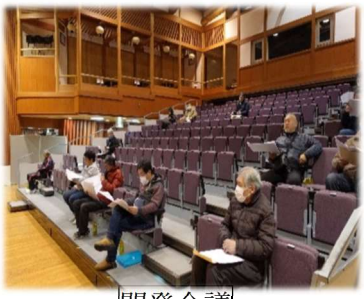
木津川市からの回答書は、当該自治会（町内会）に配付するとともに、市が措置すると回答した現地について実施状況の確認を行い、併せて各関係機関から提示された実施個所の事業計画について回覧に供しました。

また、木津川市、京都府、国土交通省、木津警察署や社会福祉協議会、そして木津町区等からの自主防災会の取組も含めた連絡についても、各種会議等により情報を共有するとともに、回覧にて自治会（町内会）へ配付すると同時に木津町区 HP にも掲載いたしました。

この他、３件の開発地は開発会議が終了して工事協定書締結に至り、１件が完成しました。他２件の工事は令和６年度から事業着手の予定です。

令和５年度通常総会

合同会議


開発会議

また、木津川市木津６区財産管理委員会において、積立基金の配分が決着した関係から新たな事業実施に向けた【財産区財産に準ずる財産の基金配分の使途】となる事業費目・事業費及び事業内容等についての意見集約を図るための［木津町区財産処理(処分)委員会規約(案)］を策定し、令和６年度総会に議案として上程予定。

２．防災・減災に向けた取組

【自主防災大会】令和５年　８月　６日(日)　参加者６７名

令和５年度におきまして、防災に対する意識を高めることができました。

木津川市：　危機管理課　基調講演　［防災・減災に向けた取り組み］

相楽中部消防署消防本部：AED・消火器・消火栓操作手順指導及び実体験、起震車体験

民生委員・福祉委員の方々によるカレーライスの炊き出し訓練

当日、参加者は率先垂範を意識され、防災の資機材の設営、片付けにご尽力いただきました。お陰でお子様同伴の参加者もおられ、親睦・交流も兼ねて盛況に挙行できました。

災害への備えについて
～木津川市における取り組み～
令和5年8月6日(日)
木津川市

【自主防災研修】令和５年　９月１０日(日)　参加者６０名

三重県【伊勢市防災センター】へ、バス２台を連ねて防災・減災に深い関心をもっていただき研鑽を深めることができました。また、自助は勿論のこと、共助の観点からも防災コミュニケーションを深めていただく絶好の機会となりました。

【要支援者へのサポートに対する第１回ワークショップ開催】令和５年　９月２４日(日)

中央交流会館において、３２名の委員出席の下、社会福祉協議会木津町区支部との共催で市の危機管理課・社会福祉協議会事務局のサポートをいただき、[災害における要支援者へのサポート]と題して、『お互いに支え合い、助け合い、安心して暮らせる地域をつくるためには、どのようにしたらいいか？』を大きなテーマとして５班編成で開催いたしました。実のある意見をいただき、今後も継続した取組の必要性を実感いたしました。